

那覇文化芸術劇場なはーと
2022年度プログラム

Naha Cultural Arts Theater
NAHArt
PROGRAM 2022-2023

那覇文化芸術劇場なはーと
2022年度プログラム

那覇文化芸術劇場なはーと
NAHA CULTURAL ARTS THEATER NAHArt

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

Tel: 098-861-7810 Fax: 098-861-7870

E-mail: nahart@city.naha.lg.jp

WebSite: <https://www.nahart.jp>



はじめに

那覇市市制100周年にあたる記念の年、2021(令和3)年10月31日に、旧久茂地小学校・幼稚園跡地に「那覇文化芸術劇場なは一と」が開館し、2022年度には一周年を迎えました。なは一とは、沖縄を代表する文化芸術の拠点になることはもちろん、次世代育成の場として、また子どもたちや地域の人たちに日常的に訪れてもらうことで、いつも賑わいあふれる施設でありたいと思っています。

なは一との名称は、約1,000点の市民応募の中から決定。那覇(ナハ)、心(ハート)、芸術(アート)の3つの言葉からなり、文化芸術の創造発信拠点として、多くの人に親しまれ、文化芸術が発展するようとの願いが込められています。

なは一とは、劇場の専門職員と市民の対話にもとづき、文化芸術の継承と発展、人びとの交流と地域の活性化を図り、心豊かな市民生活の実現に資することを掲げています。まちづくりの中核施設として、創造発信や他分野との協働を通じて、劇場が市民にとって多様な経験と学び合いの場となり、多様性に寛容な社会の実現を目指しています。

このミッションを達成するために、なは一とでは、創造・発信・鑑賞・普及・育成・交流の6種類の事業をバランスよく実施し、幅広いジャンルの企画を展開しています。

とりわけ2022年度は、沖縄の「復帰」50年という節目にあたり、年間を通して、照屋勇賢展、復帰50年現代演劇集、展覧会「帝国の祭典」、「史劇 首里城明け渡し」、「喜劇 人類館」、「OKINAWA あの日の大博覧会」を開催しました。また、秋の世界のウチナーンチュ大会に際しては、新作演劇「イミグレ怪談」を上演し、那覇のマチグラーを舞台に「なは一とがマチグラーにやってくる」を実施しました。

なは一とでは、今後も対話と学び合いを続けながら、那覇でしか生まれない文化芸術の創造・発信・共有につとめてまいります。どうぞご注目ください。



来館者数 **173,255人**

2022年4月1日～2023年3月31日(令和4年度)

CONTENTS

05

主催事業

〈26事業〉

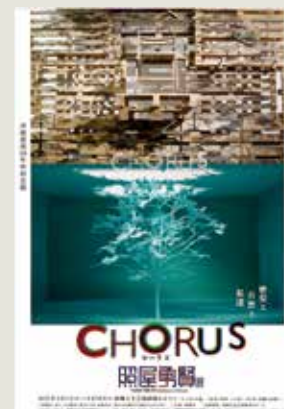
61

共催事業

〈10事業〉

71

貸館事業



事業の種類
創造

ジャンル
展示 / 現代アート

開催日時
5月3日(火・祝)
～6月26日(日)
11時～19時

会場
小スタジオ
ロビー
展示室

料金
無料

来場者数
23,421名

沖縄復帰50年特別企画 照屋勇賢展 「CHORUS コーラス」

沖縄復帰50年特別企画の一つとして、照屋勇賢展「CHORUS」を開催。

沖縄戦から派生する戦後の米軍基地問題や沖縄の自然環境などをテーマに作品を創作してきた照屋が遠い外国の地で沖縄とどのように向き合い、作品を創造してきたのか。復帰世代の一人のアーティストの眼差しから復帰50年を振り返るとともに、現在、そして未来の沖縄へと想いを馳せる空間を創り上げ、来場者と共有した。

小スタジオに大型のインスタレーション作品「CHORUS」、ロビーでは作品「空へ1」、「空へ2」、展示室に過去の紅型作品5点によるインスタレーションを展開。関連催事として照屋によるギャラリーツアーを開催した。

芸術作品を間近で見る機会はあまりなく、心が落ち着きました。無料なので良かったです！子どもたち(小4、小1、4歳)も“コーラス”に見入っていました。

沖縄で生まれ育っているいろいろな問題に触れてきたけど、あまりそれを身近なこととして感じたことがなかった。でも特にフェンスの作品をみて胸がドキッとする感じがした。私も人に何か伝えられるものを作りたいと思った。

復帰50年にあたり戦中から現在、フェンスを空へ上げる願いと、人の手で浮かすことができる砲弾のかけら、3つの作品が連なって現代に投げかけるメッセージに胸を打たれました。

来場者の声

沖縄復帰50年特別企画 照屋勇賢展「CHORUS コーラス」

写真提供：照屋勇賢



「CHORUS」



「空へ2」



紅型作品によるインスタレーション



「空へ1」



事業の種類

発信

ジャンル

演劇

会場

小劇場

料金

全席自由

大人:3,000円

U23:2,000円

高校生以下:1,000円

※当日500円増

3作品観劇/パスポート:8,000円

みらいチケット(若者応援チケット):1口4,000円

1口につき2名の若者(中学生~23歳)を対象公演に招待。

主催

那覇市

(一社)おきなわ芸術文化の箱

沖縄・復帰50年現代演劇集 in なはーと

「沖縄・復帰50年現代演劇集 in なはーと」として3作品を連続上演。「復帰」を描いた作品を上演することで、「復帰とはなんだったのか」「復帰を経て沖縄は変化したのか」を作り手と観客がともに考える機会とした。

関連イベントとして、高校生を対象とした演劇創作ワークショップを開催した(4月21日(木)~22日(金)18時~21時、大スタジオ)。

ワークショップでは3つのグループに分かれて、復帰当時を知る方々からお話をうかがい、その聞き取りをもとに創作を行った。ブラッシュアップを経て、内容が整理され、各グループが伝えたいことを的確に表現できるようになった。

12名の若者と復帰について考える時間は、若い世代が「演劇」を通して「復帰」について知り、表現する契機となった。



沖縄・復帰50年現代演劇集 in なはーと



撮影:久高友昭

開催日時

5月4日(水・祝)19時

5月5日(木・祝)11時/16時

会場

小劇場

来場者数

477名

(①188 ②129 ③160)

劇団ビーチロック

「オキナワ・シンデレラ・ブルース」

1973年、沖縄。本土復帰して間もなく1年。さびれた音楽喫茶「BAR 亜熱帯」は、復帰後、経営難に陥り閉店を迫られる。そんな中、店の看板娘が芸能界にスカウトされるが…

作・演出:新井章仁

出演:[劇団ビーチロック] ジョーイ大鷲、片山英紀、山内そうけん、大嶺佳奈、伊都、戸川蘭、瀬名、千晴、仲泊伽帆
[ゲスト出演] 仲間千尋(演撃戦隊ジャスプレッソ)、田島龍(劇団リバースザワールド)、東克明(サテライト沖縄/名護スクランブルスタジオ)、古堅晋臣(ukulelebow!)、岸本尚泰(BESTUDI0)、Hitoshi&Arita

セッティングも演技も良くて感動しました。私は1970年生まれでとても懐かしかった。

心に沁みわたる感動がありました。

初めて生の演劇を見させていただきました! 笑いあり感動あり、変わるものもあれば変わらないものもある。それを大切にしていく。とても素晴らしいと思いました。これを参考にして、自分も舞台に出られるように頑張ります! とても素晴らしい作品をありがとうございました。

来場者の声

沖縄・復帰50年現代演劇集 in なはーと



撮影：久高友昭

開催日時

5月7日(土)19時
5月8日(日)13時/18時

会場
小劇場

来場者数

680名
(①235 ②217 ③228)

劇団 O.Z.E

「72'ライダー」

50歳の同窓会に出席しなかった、やーすーのバイク屋を友人や同級生が訪れ、高校時代の話に花が咲く。あの頃と変わっていないところと、変わってしまったところ。そして「沖縄」も今年、復帰50年を迎える。

作・演出：真栄平仁

出演：平安信行、新垣晋也、金城理恵、秋山ひとみ、
上原一樹、渡嘉敷直貴、真栄城弥香、平良直子、
うどんちゃん、具志堅興治、金城道

協力：有限会社アウトバン

面白いし、沖縄の歴史を知れて本当に良かったです！ 目の前の迫力がすごくて心を動かされました！ 今日来て良かったです！

子どもたちに、いかに時代は変わっても昔あったことを知る機会を作っていたら、感謝とともに、もっと沖縄を知りたい、知っていこうと思いました。ありがとうございました。

バイクの演出がとてもしっかりよかった！ 同窓会での手紙シーン、親子のかけ合いのシーンも泣けました。沖縄のめくるめく背景を受け、うちなーんちゅの人生が大きく変化したことを知り、移住者ですが、胸に響くStoryをありがとうございました！

来場者の声

沖縄・復帰50年現代演劇集 in なはーと



撮影：久高友昭

開催日時

5月13日(金)19時
5月14日(土)13時/18時

会場
小劇場

来場者数

454名
(①159 ②158 ③137)

劇艶おとな団

「9人の迷える沖縄人」 うちなーんちゅ

1972年、沖縄の本土復帰を目前に、有識者から主婦、戦争を体験した老婆、沖縄へ移住した本土人などの9名がひとつの部屋に集められた。それぞれの立場や経験から語られる沖縄に対する想い、日本への想い、そして戦争、恒久平和とは…

作：安和学治、国吉誠一郎

演出：当山彰一

出演：仲嶺雄作、國仲正也（鳩ス）、犬養憲子（芝居屋いぬかい）、鳥袋寛之（TEAM SPOT JUMBLE）、宇座仁一（宮城元流能史之会）、上門みき、伊禮門綾（劇団綾船）、与那嶺圭一（TEAM SPOT JUMBLE）、当山彰一（劇艶おとな団）

今回の企画は考えたり学んだりできるよい機会となりました。ありがとうございました。

みらいチケットを使って、ドイツから里帰り中の若者二人と見に来ました。沖縄の歴史を知る機会ができてよかったです。

討論形式の演劇を初めて観ました。背中を見せる演出もちゃんと意図があったことに納得しました。自分は誰の考えに近いかな？こんな考えもあるのかな？と色々考えながら劇を観ることができました。トークイベントも良い企画ですね。劇を作る、演じる側の思いも聞けて良かったです。

来場者の声



事業の種類

鑑賞

ジャンル

ダンス/バレエ

開催日時

5月21日(土)14時

5月22日(日)14時

会場

小劇場

料金

全席自由

一般:3,000円

U24:1,500円

※当日500円増

※障がい者割引20%

来場者数

298名

日仏共同製作 新作舞台作品

「もつれる水滴」

現代美術家の東芋と、ヌーヴォー・シルクのパフォーマーであるヨルグ・ミュラーによる国際共同製作作品を上演。

東芋のアニメーションとヨルグのコンテンポラリーサーカス、間宮千晴の身体表現のコラボレーションから生まれる新たな舞台芸術作品であり、ヴォイスパーカッションを組み合わせるなど、音楽的な要素も加わり、創造的な舞台を創出した。

富山オーバード・ホールが作品制作の中心となり、山口情報芸術センターとの3館で一般財団法人地域創造の助成を受けた。東京芸術劇場とも連携し、4館の巡回公演となった。

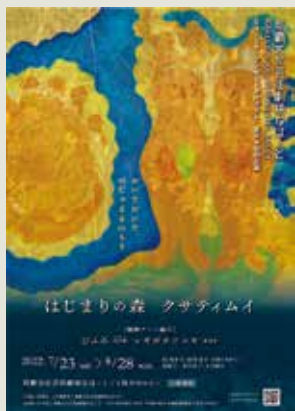
今まで見たことのない、素晴らしいものを見せてもらった。感激しました。

コンテンポラリーサーカスを初めて観ました。ワイヤーと布を使っているのは見てわかるけど、まるで布が踊っているように見えて不思議でした。映像と布の使い方も面白かったです。

文化に飢えていたので開催に感謝です。コンテンポラリーアートには親しみがあまりないですが、映像表現との融合は初心者にも観やすく良い時間でした。

来場者の声





事業の種類

創造

ジャンル

展示 / 現代アート

開催日時

7月23日(土)～8月28日(日)
11時～19時

会場

ロビー

料金

無料

来場者数

14,341名

なはーとオープンロビープログラム

夏休み特別企画

「はじまりの森クサティムイ ～おいでおいで、がじゅまる のもり～」

「なはーとオープンロビープログラム」の一環として、ガジュマルや沖縄の在来植物の生木などを使った植物空間演出による展覧会を開催した。

ひふみ（多田弘、小野豊）による植物空間演出に彫刻家の儀保克幸が制作した木彫の少女像をたたずませ、「クサティムイ（腰当森）」と呼ばれる古来より沖縄に存在した森を、池やしたり落ちる水滴と組み合わせて表現した。

関連催事として、アーティストによるギャラリートツアー、クロージングトークの他、「みんなのピアノ」を活用し、ピアノデュオ新崎姉妹（新崎誠実・新崎洋実）によるクラシック音楽のロビーコンサートを開催した。

※みんなのピアノは、2022年5月に那覇西ロータリークラブより那覇市へ寄贈された。

劇場のロビーに森が再現されていて、とても感動しました。作りすぎでない自然の様子がとても落ちつきました。女の子の像も素敵でした。

素敵な空間になっていて、市民の集う場所になっていて良かった。

沖縄の植物や緑を大切にしていけないといけないととても強く感じた。子ども達や未来を創る人達に伝えていけないといけないと思うと、この展示の意義を感じる。たくさんの人に見てほしいと思った。また作ってほしい。

来場者の声





事業の種類

普及

ジャンル

音楽

開催日時

8月11日(木・祝)
14時～15時45分

会場

小スタジオ

料金

無料

参加者数

19名

夏休み特別企画

子どもジャズワークショップ 音を選ぶ、音で遊ぶ ～即興演奏への入口～

なは一との夏休み特別企画として、講師に中村亮（ドラマー、作曲家）を迎え、子ども向けのジャズワークショップを開催。自分の好きな音の出るモノを参加者に持参してもらい、ジャズのドラムやピアノに合わせてセッションを行った。ワークショップ後はプロのジャズ奏者による演奏を鑑賞した。

いろいろな音をきけし、ジャズの拍手するタイミングとか楽しみ方とかをしれた。

最後のえんそうの時、心がおどっておもしろいな。

ずっと子どもはピアノを習っていますが、即奏音楽の機会を初めて体験できて、とても有難いです。

参加者の声



事業の種類

普及

ジャンル

音楽

開催日時

- ① 9月7日(水)～9日(金)
9月13日(火)～15日(木)
19時30分～20時30分
- ② 9月10日(土)14時
- ③ 9月11日(日)14時

会場

小スタジオ

料金

無料

来場者数

- ① ジャズライブ 1,063名
- ② ワークショップ 75名
- ③ トークイベント 83名

NAHArt JAZZ WEEK

- ① ジャズライブ「那覇ジャズ×なは一と」
- ② ワークショップ「一歩だけ踏み込むリズムの話」
- ③ トークイベント「ジャズの何が楽しいの?～ミュージシャンに聞くジャズ」

ドラマー中村亮との共同企画として、ジャズ文化に親しむ機会となるコンサートやワークショップ、トークイベントを開催した。

2週間に渡り、那覇市内のジャズバー6店舗によるなは一と出張ライブや、子ども向けや一般向けのワークショップ、ジャズ奏者が登壇するトークイベントを開催した。

- ① ジャズライブ「那覇ジャズ×なは一と」スケジュール
 - 9月7日(水) Parker's Mood Jazz Club
城間巧介(ギター) 高尾英樹(ベース)
Sebastian Kaptein(ドラム)
 - 9月8日(木) Jazz Live House ピノスプレイス
中村瑠美子(ボーカル) Emma Arcaya(フルート)
高雄飛(ピアノ) 西川勲(ベース)
 - 9月9日(金) Kam's house
儀保貴子(ボーカル) 川崎巽也(ギター)
広瀬千代(ピアノ) 高尾英樹(ベース)
 - 9月13日(火) Live Music Bar Sound M's
清水よう子(ボーカル) 知念嘉哉(ギター)
ジェフ蔵方(ベース) 田場龍之介(ドラム)
 - 9月14日(水) Harvest Moon
Mitsy(ボーカル) 櫻井萌(ピアノ)
真境名陽一(ベース) 川原大輔(ドラム)
 - 9月15日(木) ライブイン寓話
屋良朝秋(ピアノ) ぶん岩崎(サクソ)
たっちゅー(ベース) 津嘉山善栄(ドラム)

NAHArt JAZZ WEEK

②ワークショップ「一歩だけ踏み込むリズムの話」

司会進行・講師：中村亮（ドラマー）

演奏：萩原亮（ギター） 瀬川慎吾（ピアノ）

高尾英樹（ベース）

Sebastian Kaptein（ドラム）

③トークイベント「ジャズの何が楽しいの？～

ミュージシャンに聞くジャズ」

司会進行：中村亮（ドラマー）

登壇者：金城吉雄（ドラム） 西川勲（ベース）

安富祖貴子（ボーカル）

Sebastian Kaptein（ドラム）

知念嘉哉（ギター） 櫻井萌（ピアノ）

音楽は型にはまっているのかと思っていたが、本当はルールも自由に表現できて、演奏する側と聴く側が一緒になって楽しむためのものだとイメージが変わった。

沖縄でこんなハイレベルな演奏が聴けると思っていなかった。NYのジャズを聴いているようで、圧巻のパフォーマンスでした！

こんなに近くでジャズの演奏を聞いたり、奏者の方の話を聞くことができ、本当に楽しかったです。

来場者の声



事業の種類

発信

ジャンル

映像 / 映画

開催日時

第一期：9月1日(木)
～10月16日(日)第二期：10月18日(火)
～11月30日(水)
11時～19時

会場

ロビー

料金

無料

来場者数

74,191名

光のアルバム

沖縄アーカイブ研究所（真喜屋力）が収集してきた8ミリホームムービーのデジタルアーカイブを活用して、ロビーを訪れる誰もが市井の人びとのかつての生活や過去の沖縄に触れられる映像を上映した。

上映第一期は、沖縄「復帰」50年の節目に、その前後の生活の様子を中心とした「大綱の思い出」を上映した。また、世界のウチナーンチュ大会に合わせた第二期は「移民と故郷」と題した特集上映を行った。





事業の種類

育成

ジャンル

ワークショップ

開催日時

[ワークショップ]
9月12日(月)~17日(土)
[成果発表会]
9月18日(日)13時

会場

大スタジオ・小劇場

料金

[ワークショップ]
参加料: 演出家、俳優ともに
10,000円
[成果発表会]
鑑賞: 無料

参加・来場者数

[ワークショップ]
若手演出家 3名
俳優 6名
[成果発表会]
41名

主催

那覇市
Theater TEN Company

若手演出家と俳優のための ワークショップ・成果発表会

演出家・西川信廣による若手演出家と俳優のためのワークショップを開催した。

シェイクスピアの戯曲『ヴェニスの商人』から抜粋し、3人の若手演出家がそれぞれに読み解き、俳優たちとのチームで演出プランを立てて稽古し、一般公開の成果発表会に臨んだ。

講師：西川信廣

受講生：演出家 島袋寛之 (TEAM SPOT JUMBLE)
玉那覇真樹 (Theater TEN Company)
新垣七奈 (演劇ユニット多たら)
俳優 犬養憲子 (芝居屋いぬかい)
大山瑠紗 (Theater TEN Company)
ナツコ (TEAM SPOT JUMBLE)
山本舞子 (southern cross)
ジャクソン佑熙 (総合学園ヒューマン
アカデミー那覇校)
喜友名海斗 (総合学園ヒューマンアカ
デミー那覇校)

とても面白い企画でした。少しずつですが、沖縄の現代演劇が変化してきていることを嬉しく思いますし、今後に期待しています。

同じ内容で演出家によってこんなに違った作品になることに驚きでした！普段は味わえないので、とても刺激的で、子どもと一緒に来てよかったです！

来場者の声





事業の種類

交流

ジャンル

展示 / 現代アート

開催日時

9月23日(金・祝)
～11月6日(日)
11時～19時

会場

小スタジオ

料金

無料

来場者数

2,714名

沖縄「復帰」50年特別企画

『帝国の祭典 博覧会と〈人間の展示〉』

小原真史のキュレーションによる沖縄「復帰」50年特別企画として開催。

19世紀中頃から20世紀初頭は世界中で万国博や植民地博が開催され、大衆に明るい未来を幻視させたが、会場では植民地や非西洋諸国の集落を再現して生活の様子を見せる〈人間の展示〉も行われていた。

日本でも西洋の博覧会に倣い、1903年の第五回内国勸業博覧会で「学術人類館」という〈人間の展示〉施設が民間の業者によって作られ、その後の展覧会でも同様の展示を行った。

本展ではキュレーターの小原真史のプライベートコレクションを中心に博覧会と〈人間の展示〉に関わる数百点の資料を展示し、グローバリズムやレイシズム、コロニアリズムなど現代と地続きの問題について探った。

また、会期中にキュレーターの小原によるギャラリーツアーを開催した。

人類館に至るまでの様々な万博と植民地主義の関わりが掘り下げられてよかった。人類館のことが知らなかったのが、時代的な位置付けができた。

このような企画が実現できたのは素晴らしい！
また展示してください。

この展示が那覇で実施されたことの意義は大きいと思います。ギャラリーツアーでキュレーターの話が聞ける機会もとてもよかったです。

来場者の声



沖縄「復帰」50年特別企画 『帝国の祭典 博覧会と（人間の展示）』



撮影：岸幸太（ギャラリーツアーを除く）



事業の種類

普及

ジャンル

トーク/シンポジウム

開催日時

10月14日(金)19時

会場

大スタジオ

料金

無料

来場者数

113名

那覇市文化協会創立30周年記念事業 沖縄の近現代史を学ぼう！ ～「首里城明け渡し」が遺したもの～

沖縄復帰50年を迎え、戦前、戦後の歴史体験者が減少し、復帰自体を知らない若者が多数の現在、10月30日の上演を前に「首里城明け渡し」を題材にした市民講座を開催した。

琉球・沖縄の歴史を学び、これからの沖縄について考える機会とした。

〈プログラム〉

1. 基調講演：田名真之（沖縄県立博物館・美術館 館長）
「首里城明け渡しとその後」
2. フォーラム：眞境名正憲（眞境名由康組踊会 会長）
島袋光晴（島袋本流 宗家）
黒島昭男（演出家）
コーディネーター 崎山律子（那覇市文化協会 会長）



撮影：那覇市文化協会写真部会

10月30日の「首里城明け渡し」の史劇を観ることを楽しみにしています。今日のシンポジウムは、琉球史を知り、文化に思いを深める良い機会になったと思います。

4人の方の話がどうつながるのか？失礼ながら少し不安もありました。素人の浅はかさでした。各界の第一人者のお話(体験談)を聞けて良かった、としか表現できないことを心苦しく思います。本当にありがとうございました。

来場者の声



事業の種類

普及

ジャンル

演劇

開催日時

10月30日(日)14時

会場

大劇場

料金

全席自由

一般:3,000円

U24:1,500円

※当日500円増

※障がい者割引20%

来場者数

560名

作・山里永吉 「史劇 首里城明け渡し」

歴史的な名作である山里永吉『首里城明け渡し』は、出演者数や舞台演出上、大がかりでなかなか上演機会がない。本作を、なは一との開館1周年記念、首里城焼失から3年という節目に、那覇市民会館での上演から10年ぶりに上演した。

一部 古典音楽斉唱 沖縄俳優協会

二部 琉球舞踊

- ・ 鳳凰の舞 首里城賛歌 玉城流翔節会家元 玉城節子
- ・ 獅子舞 玉城流玉扇会
- ・ 赤馬節 宮城美能留流
- ・ 那覇四町大綱口説 沖縄俳優協会

旗頭隊：首里代表旗瑞雲同好会・首里金城町旗

三部 講演 「廃藩置県、首里城明け渡しに至る経緯について」 名嘉真幸一

四部 史劇 首里城明け渡し 作：山里永吉
沖縄俳優協会

うらな
沖縄芝居は、母の日公演だけでなく、不定期でいから年2、3回程度、これからも観たいと思いました。

とっても良かった。月一回くらい開催してほしい。家族で楽しめるのもよいです。私と最後の王様(尚泰王)とは100才しか変わらないので非常に身近に感じました。旗頭も取り入れて、いいアイデアでしたね。ウチナーカンブーも帯結びもよかったです。バックの絵も良かったです。

今日の公演はすごく良かったと思います。10年前にも見たのですが、今回も感動しました。歴史を知る良い機会でした。改めて沖縄の歴史に興味が増えました。

来場者の声



作・山里永吉「史劇 首里城明け渡し」



撮影：泉谷壘



事業の種類

交流

ジャンル

トーク / 音楽 / 映画

開催日時

10月22日(土)～11月6日(日)
11時～18時

会場

那覇市平和通り商店街・旧牧志公設市場雑貨部

料金

無料

来場者数

3,241名

なはーとがマチグワーにやってくる

—写真展と映像とトーク、音楽ライブでつなぐ—
世界のウチナンチュとマチグワー展

沖縄本土復帰50周年と重ねて開催された世界のウチナンチュ大会に合わせて、翁長巳酉のプロデュースで那覇のマチグワーを訪れる世界のウチナンチュと市民、さらに観光客が文化芸術を通じて交流する場を創出した。

常設 戦前戦後のマチグワー近辺の写真展・移民写真展

10/22 トーク：国を超えたウチナンチュ魂！！

沖縄ペルー協会、沖縄ボリヴィア協会、
沖縄アルゼンチン協会

10/23 音楽：ブラジルの伝統芸能音楽、格闘技

10/28 トーク：『イミグレ怪談』翻訳者・詩人 ヤスキン・メルチーさんトーク

11/4 映画「沈黙は破られた／Silencio roto 16 Nikkeis」
Silencio roto 16 Nikkeis実行委員会

11/5 映画「テニアンからブラジルへ 戦争を生き抜いた沖縄移民」

映像制作：翁長巳酉 トーク：上江洲清

11/6 音楽：ブラジル・アシェ・ダンス

母から聞いていた沖縄を感じることができました。

写真の展示は理解しやすい。戦後はみんながんばったんですね。親戚からも話を聞いていました。

沖縄の女性の働く姿が力強い。沖縄の戦後復興は女性の力だ。

来場者の声

なはーとがマチグラーにやってくる



撮影：翁長巴西



神里雄大／岡崎藝術座 「イミグレ怪談」

移動し、越境する人々をテーマにした作品を発表する劇作家・演出家の神里雄大による岡崎藝術座と那覇文化芸術劇場なはーとの共同製作による新作公演。第7回世界のウチナーンチュ大会に合わせて上演した。

幽霊が移民する!? 見えない隣人と旅する、神里流ホラーコメディへの挑戦。

作・演出：神里雄大

出演：上門みき、大村わたる、ピアトリス・サノ、松井周

事業の種類

創造

ジャンル

演劇

開催日時

10月28日(金)19時

10月29日(土)19時

10月30日(日)13時

会場

小劇場

料金

全席自由

一般：3,000円

U24：2,000円

18歳以下：1,000円

※当日500円増

※障がい者割引20%

来場者数

190名

これまで考えてこなかったこと、うれしい、妖怪、天使などなどの人生..見方によれば何だか切ない。でもそう思うのはこちら側だから。ひとは見たいもの、見たい方向からしか物事を見ない。違う視点、違う世界、違う感性、多様性、私から見た世界、あなたから見える世界、演劇はそういうものにきづかせてくれるなどあらためて感じました。

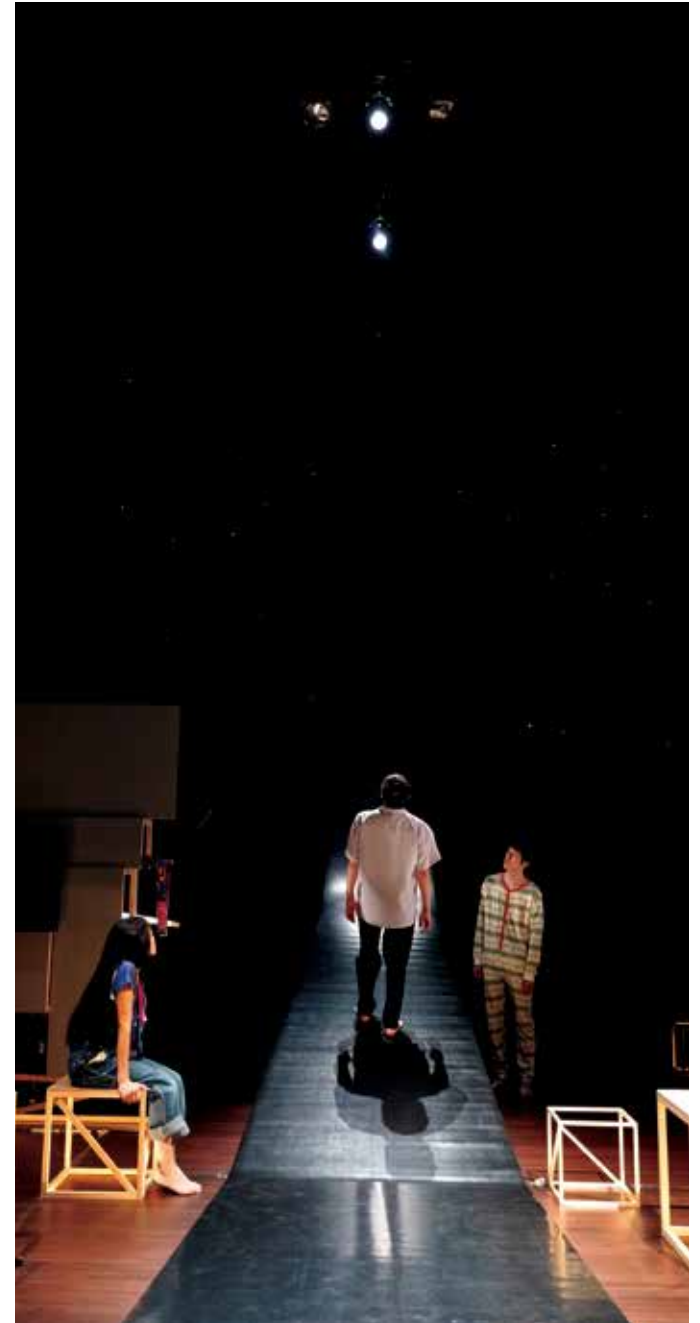
身近な話が遠い国や遠い過去の物語を今につながっていることが良かったです。

世界のウチナーンチュ大会の時期に見れたことで考えさせられることもあった。

来場者の声

神里雄大／岡崎藝術座「イミグレ怪談」

撮影：大城亘





事業の種類

創造

ジャンル

演劇

開催日時

11月3日(木・祝)19時

11月4日(金)19時

11月5日(土)19時

11月6日(日)14時

会場

小劇場

料金

全席自由

一般:2,500円

U24:1,000円

※当日500円増

※障がい者割引20%

来場者数

787名

沖縄「復帰」50年特別企画

『喜劇 人類館』

沖縄「復帰」50年特別企画として、作・知念正真『喜劇 人類館』を上演した。

沖縄が経験してきた様々な歴史の場面を「人類館」の中で白昼夢のように次々と見せるこの作品は、今なお表現のかたちとして新鮮でありつづけている。

作品を受け継ぎ知念正真を誰よりも知る娘の知念あかねと、青年劇場での豊富な経験を持つ佐藤尚子の共同演出で、女性ならではの視点での解釈も加わり、新たな『喜劇 人類館』となった。

作：知念正真

演出：佐藤尚子、知念あかね

企画監修：上江洲朝男、金 閻愛

出演：今 科子、仲嶺雄作、西平寿久

「喜劇」としてどうみせてもらえるか楽しみにしてきました。考えていたより重かった。でも面白かった！もう一度見たいです。

人類館はテキストで読んでいたので、実際に演劇として観ることができてよかった。

アフタートークは初めてだったので、生の声が聞けて良かったです。

演技が良かった。雰囲気合っていた。

来場者の声



沖縄「復帰」50年特別企画 『喜劇 人類館』



事業の種類
育成

ジャンル
ワークショップ/展示

開催日時
[ワークショップ]
11月19日(土) 11時/14時
[展示]
10月28日(金)~11月6日(日)
11時~19時

会場
小スタジオ、展示室

料金
500円 ※展示は無料

来場者数
77名

なはーと首里城瓦再生プロジェクト 「首里城赤瓦シーサー作り ワークショップ」

首里城の復興を願い、首里城破損瓦に新たな命を吹き込み再生させる「首里城瓦再生プロジェクト」の第1回目のワークショップとして、シーサーアーティストの宮城光男を講師に迎え漆喰シーサー作りの教室を開催した。

また、合わせて首里城が焼失した10月31日の前後の期間に、破損瓦を使用し、宮城によるインスタレーション「平成の首里城瓦×漆喰シーサー」を展示した。

首里城の瓦を使うことができ、とても幸せです。沖縄の思いを大切にしていきたいです。素敵な時間を過ごせました。

芸術家の先生に指導してもらうのはなかなか体験できないことなので良い機会でした。

創作ワークショップは子どもたちの感性、創造力の刺激になるのでとても良いと思います。なによりわくわくしている姿が嬉しくなります。

作るのがとても楽しかった。特に模様つけがむづかしかったけど、やさしくおしえてくれたので上手にできた。

来場者の声





事業の種類

交流

ジャンル

トーク/シンポジウム

開催日時

11月26日(土)14時
12月17日(土)14時
1月22日(日)14時
2月23日(木・祝)14時

会場

小スタジオ・大スタジオ

料金

無料

来場者数

159名

なは一とダイアログ2022-23

なは一とでは、元・久茂地小学校という立地の歴史を踏まえて、劇場が鑑賞のみならず、市民の対話と学び合いの場となり、相互理解と協働の促進を図るために、開館初年度から「なは一とダイアログ」事業を継続している。

私たちの生活と文化芸術のつながりを多面的に確かめながら、より豊かな那覇市を育てていくための対話は今後も続いていく。

第1回 「劇場」ってなにができるの？

登壇者：狩俣日姫（平和教育ファシリテーター）、
HAYATO MACHIDA（ペインター）

ファシリテーター：石垣綾音（まちづくりファシリテーター）

進行：林立騎（那覇文化芸術劇場なは一と）

第2回 「那覇の文化芸術」、これからどうする？

登壇者：知念覚（那覇市長）、崎山律子（那覇市文化協会
会長・映像出演）、小林純子（沖縄県立芸術大学
美術工芸学部教授）、山城知佳子（アーティスト、
東京藝術大学美術学部准教授）

司会：石垣綾音（まちづくりファシリテーター）、林立騎（那
覇文化芸術劇場なは一と）

第3回 アーティストは何を考えているのか、

ゲスト：安里琉太（俳人）、新垣七奈（演出家）、上原沙
也加（写真家）、兼島拓也（劇作家）、木村あさ
ぎ（映画監督）、TOSH（ミュージシャン）、丹
治りえ（彫刻家）、照屋恵悟（ピアニスト）、仲
嶺良盛（琉球古典音楽）、西永怜央菜（アーティ
スト）、Ms. Little Chico（イラストレーター）

司会：宮城潤（若狭公民館館長）、島袋寛之（ライター）

第4回 あつまれ！ちいさな写真家たち！カメラを「目」 にして街を見てみよう！

講師：上原沙也加（写真家）・高橋健太郎（フォトアーティ
スト）



市民の意見を聞く、市民との対話の場を持つなは一との姿勢はすばらしいと思います。

市長、アーティスト、市民が意見を交えることのできる貴重な機会でした。

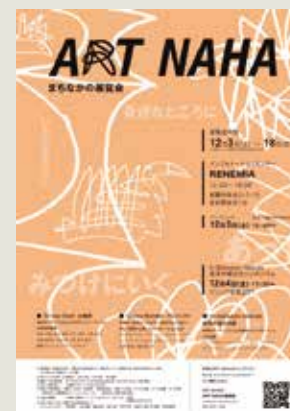
若いアーティストの方々の話を聞いて、とても新鮮な感じがしました。

ダイアログの事業を継続することは大変よいことだと思う。これからはなは一とがどのように進化するのが、わくわくします。

来場者の声

なはーとダイアログ2022-23

撮影：高橋健太郎



事業の種類
発信

ジャンル
展示/現代アート

開催日時
12月3日(土)
~12月18日(日)

会場
展示室、ロビー、
なはーと周辺地域、
協力店舗

料金
無料

来場者数
8,175名

ART NAHA まちなかの展覧会

AIO（アートイニシアチブオキナワ）との協働事業として、企画展と公募展を含む国際交流展を開催した。2000年代からの沖縄のアートムーブメントの流れを汲み、国内外からキュレーターやアーティストを迎えた。

舞台となったのは、美術館のようなホワイトキューブではなく、劇場周辺の店舗や公園、空きスペースといった「まちなか」。参加アーティストは、まちや地域の人びととの対話、フィールドワーク、リサーチにもとづき、社会構造や都市の文脈と自身の表現を結びつけながら作品を制作した。会期中は、シンポジウムやトークイベントを開催し、アーティストと来場者が交流し、対話する機会を創出した。

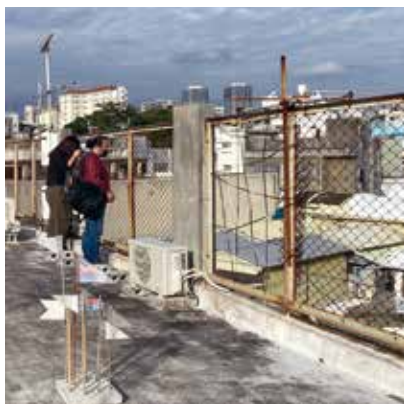
いつも通る、その場所に初めて気が付く面白さ。外国みたいにアートが日常に溶けていて、うれしかった！

海外からのアーティストの作品を観ることができて、とてもよかったです。

沖縄らしさが次々と消えつつある中で、大切なものを見つめる機会だった。アートは人と人、人と街の関係をふたたび結んでいけるとわかった。人が集う場所を守る大切さも学ぶことができた。

来場者の声

ART NAHA～まちなかの展覧会



撮影：AIO

パルコ・プロデュース2022 「凍える」



2004年「トニー賞」演劇作品賞ノミネートの、珠玉のヒューマンサスペンスを日本を代表する演出家 栗山民也の演出により上演。

家庭内暴力、幼児虐待…社会に潜む病巣が事件となって表出し、毎日のように報道される現代社会に放つ、衝撃のストレートプレイ。

作：ブライオニー・レイヴァリー

翻訳：平川大作

演出：栗山民也

出演：坂本昌行 長野里美／鈴木杏

事業の種類

鑑賞

ジャンル

演劇

開催日時

12月10日(土)13時

12月11日(日)13時

会場

大劇場

料金

全席指定

一般:9,000円

U25:4,500円

来場者数

1,272名(①564 ②708)

主催

那覇市

ピクニック

演出家への信頼だけで来た。ヘビーな内容で県内の作品で同じようなものがあったとしても絶対来ないと思っていましたが、本当に良いものは良いということを変更して感じました。沖縄の人に見てほしいですね。素晴らしい企画をありがとうございました。

二日間観劇しましたが、とても楽しく観劇できました。考えさせられる内容で、今まで沖縄では見ることのできない舞台だったのでとてもうれしかったです。

本当に最高の「凍える FROZEN」をありがとうございました！

来場者の声



事業の種類

鑑賞

ジャンル

[サロンコンサート]

音楽

[トークサロン]

トーク/シンポジウム

開催日時

[サロンコンサート]

1月7日(土)

①11時 ②13時 ③15時30分

④19時

[トークサロン]

2月15日(水)19時

会場

小スタジオ

料金

全席自由

無料

来場者数

[サロンコンサート]

①57名 ②47名 ③45名

④48名

[トークサロン]

26名

おとゆい サロンコンサート おとゆい トークサロン

ウィーン交響楽団メンバー、オペラ歌手、琉球芸能実演家などによるユニットで、誰でも参加できる無料のサロンコンサートを開催した。

[サロンコンサート]

①室内楽の時間 M Strings & Co.

モーツァルト/ピアノと管楽のための五重奏曲より

シューベルト/ピアノ五重奏曲より ほか

②琉球とクラシック

鶴見幸代編曲/月の美しや、四つ竹

北崎幹大編曲/ていんさぐぬ花、屋嘉節 ほか

③「こうもり」

J.シュトラウス2世/オペレッタ「こうもり」より

④ウィーン交響楽団メンバーによるアンサンブル

モーツァルト/ディヴェルティメント

シューベルト/レンドラー

鶴見幸代編曲/浜千鳥 ほか

[トークサロン]

トークゲスト

三ッ石潤司 (作曲家・東京藝術大学准教授)

嘉数道彦 (琉球舞踊家・沖縄県立芸術大学准教授)

宮城美幸 (ソプラノ歌手)

伊佐泰一 (東京音楽大学ヴィオラ専攻)

渡久地圭 (ビューローダンケ代表・フルート奏者)

進行

林立騎 (那覇文化芸術劇場なは一と)



クラシックと三線の音色と歌に引き込まれ、知らない曲でも涙が止まりませんでした。

もっと大勢の方に聴いてほしいと、心の底から思いました。とても良かったです。もっとこのような機会を増やしていただき、多くの人々がクラシックに親しみ、身近なものになれば、人生が豊かに平和になると思います。本日の企画、感謝します。

スタッフの皆様、大変ご親切で、子どもと一緒に楽しめました。ありがとうございました。ウィーン交響楽団なんてすごい。夢のようです。

来場者の声





事業の種類

発信

ジャンル

展示 / 現代アート

開催日時

[展示]

1月14日(土)

～2月4日(土)

11時～19時

[トークイベント]

1月15日(日)14時

会場

小スタジオ

料金

無料

来場者数

3,147名

復帰50年特別企画

OKINAWA あの日の大博覧会 ～懐かしの映像と写真で遊ぶ～

市井の人々が撮影した8ミリフィルムのデジタルアーカイブを活用し、大型スクリーンと8台のモニターによる映像展覧会を開催した。

中心にシアタースペースを配置し、周辺の8つのブースでは「海洋博」「730」「元気な子供」「歴史散策」「食卓」「祭祀」「大綱挽」「県外」など、カテゴリーごとの映像がモニターで上映された。ブースには思い出を書き留めるコーナーも設置。8ミリフィルム、8ミリカメラ、映写機など貴重な資料も展示した。

また、ホームムービーに刺激を受けた沖縄県内の新進気鋭の若手作家 木村あさぎ、宮城孝広がデジタルアーカイブを活用した新作短編映画を本展覧会のために制作し、上映した。

会場構成・演出：真喜屋力

アートディレクション：宜壽次美智

ぜひ今回の大博覧会を巡回してほしいです！やんばるや県外の方もぜひ見たいとの声がありました。

8ミリ映像がとても貴重でうまく活用している。大型スクリーンの音楽が映像や企画の雰囲気と合っている。素晴らしい企画でした。

アーカイブの展示物もこの劇場で定期的に公開していただければ、私たちのような観光客には都合が良いです。

来場者の声



復帰50年特別企画 OKINAWA あの日の大博覧会 ～懐かしの映像と写真で遊ぶ～



うちなーぐち講座・成果発表 語やびら昔々の物語 「かぐや姫」

市民、特に学生などの若い世代がうちなーぐちに触れる場を増やし、その魅力と価値を再認識することで、うちなーぐちの普及啓発と市民文化活動の活性化を図ることを目的とした本事業は2005(平成17)年度より実施し、2013(平成25)年度からは毎年開催している。2022年度は全8回にわたる講座を実施し、その学習の成果発表として、うちなーぐちで「かぐや姫」を披露した。

講師

那覇市文化協会 演劇部会：赤嶺啓子、新垣正弘、高宮城実人、玉城敦子
那覇市文化協会 古典芸能部会：島袋君子、與那國太介

事業の種類
普及

ジャンル
講座/演劇

開催日時
[講座]
10月23日(日)
～1月8日(日)全8回
[成果発表]
1月15日(日)14時

会場
小劇場

料金
全席自由
無料

来場者数
[受講生] 28名
[来場者] 129名

【受講生】

うちなーぐちがもっと上手になりたいと思った。

琉球文化として残していく役割がわたしたちにはあると思う。

おじい・おばあが残してくれた、あたたかい沖縄の心も後世に残したい。

【来場者】

生まれ育ったふるさとの言葉を大切にしたいと思いました。

プロの公演よりも楽しくて、とても良かったです。

この事業を継続してほしい。

以前受講した事があり、今日も楽しみにしていました。来年こそ、子ども達と一緒に受講できたらと思います。

来場者の声

うちなーぐち講座・成果発表 語やびら昔々の物語「かぐや姫」



事業の種類

交流

ジャンル

伝統芸能 / 民俗芸能

開催日時

2月11日(土・祝)14時

会場

小劇場

料金

全席自由

一般:1,500円

U24:1,000円

※当日500円増

※障がい者割引20%

来場者数

226名

継承のつらなり ～時代の間に残された歌～

芸能の継承に取り組む地域や人同士をつなげることを目的とし、公演を行うだけでなく、公演後のシンポジウムで課題や今後の展望の共有を行う、なは一との新しい取り組み「継承のつらなり」の第1回目。沖縄県立芸術大学の遠藤美奈、神谷武史との共同企画。

今回は、歴史的な文脈の中で継承が途絶えながらも、現代の人々の想いによって蘇った「歌」に注目した。演奏会では、実演とともに復活の過程や歌い継ぐ背景、そして今後の継承課題などについての議論の場を設けた。

地域に残された歴史的な「歌」は、どのように歌い継ぐことができるのか、芸能を継ぐことに関心のある多くの方が来場し、継承に向けた思いを共有した。

プログラム

第1部 二十日正月の芸能

第2部 時代の間に残された歌

第3部 シンポジウム

テーマ「私たちが受け継いできたものとは？」

出演団体・出演者：一般財団法人 辻新思会

沢岨アマウエーダ同好会

伊江島アヤマ歌保存会

三線音楽 歌三線・新垣 恵

三線音楽 歌三線・島袋奈美

シンポジウム登壇者：安積美加(一般財団法人 辻新思会)

國吉 清(沢岨アマウエーダ同好会)

知念シゲ(伊江島アヤマ歌保存会)

鳥居塚誠子(伊江島アヤマ歌保存会)

新垣 恵(琉球古典音楽野村流保存会)

島袋奈美(琉球古典音楽野村流保存会)

遠藤美奈(沖縄県立芸術大学准教授)

神谷武史(沖縄県立芸術大学講師)

林 立騎(那覇文化芸術劇場なは一と)

継承のつらなり ～時代の間に残された歌～



撮影：桑村ヒロシ



継承に関わる人に会え、公演も映像あり、とてもよいものでした。企画の方々の思いが伝わってきました。

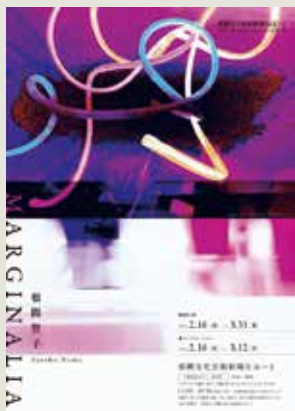
シンポジウムと披露という形式は他の劇場ではなかなか出来ないことなので、重要だと思いました。

地域の芸能は、当たり前にあるものではなく、宝です。素敵な企画をありがとうございました。

行政が民俗芸能の現状について向き合う姿勢がないので、なは一とが立ち上がってくれたことに拍手を送ります。

来場者の声





事業の種類

発信

ジャンル

展示 / 現代アート

開催日時

[展示]

2月16日(木)
～3月12日(日)

[上映]

2月16日(木)
～3月31日(金)

会場

ロビー、展示室

料金

無料

来場者数

29,070名

根間智子 「MARGINALIA (マーヅナリア)」

ロビープロジェクターを活用し、県出身の美術家、根間智子による「MARGINALIA」を開催。映像とそれに呼応したインスタレーションを展示した。

「MARGINALIA (マーヅナリア)」とは、美術評論家の瀧口修造の文中の言葉で、本来の意味は本の余白に書く注やメモのことである。作品の構想を練る中で着想を得た言葉となり、作品のテーマとなった。

映像作品や、ロビー上空にネオンチューブで描くインスタレーションを通して、様々な感覚を体験する場を提供し、新たな心象風景を来館者と共有した。

あわせて、作品を理解するための関連イベントとして、ギャラリートークや根間と倉石信乃(明治大学教授)によるトークイベントを開催した。

都市空間を具象的な映像作品で表現し、また、インスタレーションによる抽象的な作品が同時にひとつの空間で展開されていた事が大変意義があると思いました。

ネオンチューブの作品が外から見えたのではなはとに入りました。偶然アートに出会える空間、素敵です。

映像作品があることで、ロビーで心地よく過ごせました。

来場者の声



写真提供：根間智子



事業の種類

普及

ジャンル

トーク/シンポジウム

開催日時

3月5日(日)14時

会場

小スタジオ

料金

無料

来場者数

53名



「地域芸能と地域コミュニティ 現状と今後の課題」

那覇の地域芸能とそれを支えてきた地域コミュニティの現状と目下の課題について、地域の芸能を自治会、青年会、小学校区まちづくり協議会などの地域コミュニティのあり方とともに考えながら議論した。地域ごとのちがいにも配慮しながら、地域を超えた共有と意見交換を行うことで、後継者育成、学校との連携、発表の機会の創出といった共通するテーマが見えた。

パネリスト：

【首里】いのうえちず(NPO法人首里まちづくり研究会 副理事長、沖縄県産雑誌『モト』編集長)

【真和志】西平博人(真和志自治会長連絡協議会副会長、松島自治会会長、舞台プロデューサー)

【泊】平敷兼哉(とまり会事業部部長、宜野湾市立博物館館長)

【小禄】上原博(うるく地域づくり連絡協議会会長、那覇市自治会長会連合会副会長)

【久茂地】照屋尚美(久茂地盛鶴保存会、那覇市民生委員)

文化財行政関係者：

外間政明(那覇市文化財課担当副参事)

司会：林立騎(那覇文化芸術劇場なは一と)

それぞれの地域で継承される地域芸能を通して地域コミュニティが保たれていると感じました。

それぞれの地域の活動や芸能の状況、課題を話し合う、このような仕組みはとても有意義だと思いました。

県外出身者なので地域芸能が残っている那覇市、沖縄がうらやましく感じました。芸能は「営み」だと思います。

来場者の声

事業の種類

育成

ジャンル

アウトリーチ

開催日時

3月16日(木)
15時30分～17時

会場

沖縄県立沖縄盲学校

料金

無料

参加者数

三線クラブ4名

沖縄県立沖縄盲学校 アウトリーチ事業

アウトリーチ事業の一環として、沖縄県立沖縄盲学校の三線クラブの生徒と琉球箏曲の演奏者によるワークショップを開催した。

本事業は3年計画で、最終的には一との劇場での演奏会を目指しており、今回は初年度にあたる。

琉球箏曲の演奏家が盲学校の生徒と交流し、関係性を築くことを目的とし、あわせて琉球箏曲の特徴や音色について興味関心を高めるためのレクチャーを行った。

講師：琉球箏曲盛竹会

仲嶺貞夫、神谷トシ子、仲村渠達也

三線の音とは違ってたの箏の音色が柔らかく感じた。

今後も箏曲に挑戦してみたい。

三線と組み合わせると音に深みが生まれた。

時間を忘れるぐらい楽しかった。

参加者の声





事業の種類

鑑賞

ジャンル

音楽

開催日時

- ①11月13日(日)15時
- ②12月11日(日)15時

会場

小スタジオ

料金

全席自由
無料

来場者数

- ①37名
- ②57名

主催

クラシックでしまくとぅば
実行委員会
那覇市



クラシックでしまくとぅば WorkshopとConcert 2022 ミニ演奏会

沖縄独自のクラシック音楽の語り口を探求・習得し、沖縄らしいクラシック音楽の発信を目指すプロジェクト。琉球舞踊家や作曲家、楽器製作者らと共にミニ演奏会を開催した。

[宮廷音楽と芸能・芸術]

- ① 1. ベートーヴェン/弦楽四重奏曲第1番
ダンケ・チェンバー・アンサンブル
 2. J・シュトラウス/「こうもり」より序曲
ダンケ・チェンバー・アンサンブル
 3. ミツ石潤司/「一千一秒物語」より
ダンケ・チェンバー・アンサンブル
舞踊：高井賢太郎
 4. 鶴見幸代編曲/浜千鳥
ダンケ・チェンバー・アンサンブル
舞踊：宮城茂雄 歌三線：入嵩西諭
ピアノ：ミツ石潤司
- ダンケ・チェンバー・アンサンブル
ヴァイオリン：金城由希子 田場尚子
チェロ：上原玲未 ヴィオラ：新垣伊津子

[器楽作品の構成要素]

- ② オペレッタ「こうもり」より
ソプラノ：知念利津子 宮城美幸
テノール：喜納響 喜納和
バリトン：伊良波良真
ヴァイオリン：金城由希子 田場尚子
ヴィオラ：新垣伊津子 チェロ：上原玲未
フルート：渡久地圭 オーボエ：大城明子
クラリネット：根間安代 ファゴット：金城綾乃
ホルン：宇根ひかり 指揮：平塚太一
ピアノ：ミツ石潤司

素人にも分かりやすいオペラの舞台でした。オペラの方々の声音とオーケストラのメンバーの音色が重なり合い、魅力的な演目でした。

こうもりの曲について、知らないことも分かり大変面白かった。この曲が長らく演奏される(愛される?)理由が今回わかったような気がします。

子どもも連れて来ましたが、喜んでいたので、静かに見れてよかったです。

来場者の声



事業の種類

鑑賞

ジャンル

ダンス/バレエ

開催日時

- 12月17日(土)18時
- 12月18日(日)14時/18時

会場

小劇場

料金

全席自由
一般：2,500円
高校生以下：2,000円
※当日500円増

来場者数

189名

主催

(一社)Co.山田うん
那覇市

撮影：上原愛



Un Yamada × Takashi Ikegami 「Shell of Time 時間の抜け殻～群れと拡張 される記憶と身体」

東京2020オリンピック閉会式のディレクターオブコレオグラファーとしても貢献した振付家でダンサーの山田うんと、沖縄科学技術大学院大学(OIST)で約半年間を過ごしたAlife(人工生命)研究の池上高志が対話を重ね、「人間と機械」のコミュニケーションがもたらす芸術と科学の止揚する新しい芸術表現を模索し、創作。

沖縄でのソロダンスが21年ぶりとなった山田は、東南アジアのシャーマン研究も行ったこともあり、沖縄でもノロやユタについてリサーチや琉球舞踊に触れるなど沖縄文化を学びながら作品創作を行った。さらに、池上によるAIとの対話や100台近いドローンや300台の小さなロボットたちとのパフォーマンスや、VR空間での山田のソロダンスなどを展開した。

コンセプト・作・出演：山田うん、池上高志
構成：池上高志
演出・振付：山田うん
装置：Alternative Machine Inc.
衣装・音楽：Synflux

新感覚でした。子どもも夢中で、ロボットとダンス、AI(GPT-3)のコラボに集中していました。

自然にも人工にもない新しい景色が見えて良かった。GPT-3との対話で「アイスナイン」を「愛せない」と訳したのが本質を捉えている気がしました。

人とシステム、現実とVRの境界線を曖昧にゆるがず、ゆるがされて巻き込まれる感覚がトランス的で面白かった。

来場者の声



事業の種類

普及

ジャンル

演劇

開催日時

2月18日(土)
10時30分～16時30分

会場

小スタジオ・展示室

料金

全席自由
1プログラム:500円(3歳以上)
回数券(5枚分)2,000円
※限定20組

来場者数

266名

主催

(一社)おきなわ芸術文化の箱
那覇市



おきなわ子ども演劇マルシェ in なはーと

本企画は2021年度よりスタートした「おきなわ子ども演劇プロジェクト」の取組のひとつとして、おきなわ子ども演劇プロジェクトとなはーとの共同主催により開催。

沖縄のアーティストが創作した4つの子ども向け演劇作品を親子で気軽に楽しんでもらうため、小スタジオで上演。観にきた子どもたちが直接作品に参加するものや、子どもの柔軟な感性で物語が進行する作品など、作品によってそれぞれ異なる楽しみ方を提示し、好評を得た。

参加型『OH!GYAA!!』
作・演出：島袋寛之 (TEAM SPOT JUMBLE)
出演：島袋寛之、与那嶺圭一、ナツコ

対話型『ぼくはみんながだいすき』
作・演出：新垣七奈 (演劇ユニット多たら)
出演：井上あすか、津波竜斗

鑑賞型『みんなわげき～沖縄の民話～』
作・演出：渡久地雅斗 (演撃戦隊ジャスプレッソ)
出演：渡久地雅斗、山内和将、仲間千尋

鑑賞型『ぼくらのおうち』
作：ビーグル大塚 演出：当山彰一 (劇艶おとな団)
出演：ぐっさん、よしは チェロ奏者：城間恵

同時開催「やんばる森の木育キャラバン」
会場：展示室

ものすごく引っ込み思案だった娘も、楽しかった、もっとやりたいと言っていました。

演劇はあまり観たことがなかったので、今日機会があつてよかった。生の迫力はすごいなと思いました。

子どもが演者さんたちの問いかけに斜め上の回答をしていたのを聞いて、子どもはもちろん親も楽しめました。

子どもに演劇を見せたかったのでも、とても良い機会をくださって感謝しています。

来場者の声



ジャンル

音楽

開催日時

4月24日(日)14時

会場

小劇場・ロビー

料金

全席自由
無料※先着予約制

来場者数

188名

主催

NHK 沖縄放送局

沖縄 本土復帰50年 N響ミニコンサート 「ゆいゆいクラシック」

本土復帰50年を迎える2022年、音楽を通して50年の歩みを見つめるイベントとして、「沖縄 本土復帰50年 N響ミニコンサート ゆいゆいクラシック」を開催。

【公演内容】

第一部：楽しく聴いてみよう！沖縄音楽とクラシックの“結”

沖縄で古くから親しまれてきた沖縄音楽と、ヨーロッパを中心に長い歴史を持つクラシック。まったく違うジャンルの音楽を“結”んだ、新しい響きを届ける。

第二部：沖縄本土復帰50年 人と人の“結”

N響メンバーと女性ギター三線ユニットの「いーどうし」がコラボして、沖縄が生んだ数々の名曲を演奏。本土復帰50年を迎えたいま、平和への想いを音楽に乗せて届ける。

第三部：一緒に奏でよう！あなたと音楽の“結”
演奏に合わせて、会場の皆さんにも手拍子でご参加いただくセッション企画。



ジャンル

演劇

開催日時

5月8日(日)13時/16時

会場

大劇場

料金

全席自由

一般:2,000円

高校生以下:1,000円

2歳以下膝上無料

来場者数

1,098名

主催

那覇市民ごちゃまぜミュージカル実行委員会(若杉福祉会内)

市民ごちゃまぜミュージカル 「希望の街」

2021年の那覇市市制100周年を記念して制作され、4歳から87歳までの100名以上の市民がより良いまちづくりの発展をテーマに創り上げた市民参加型ミュージカル。

【あらすじ】

祝！那覇市市制100周年。天の御神加那志が首里城の遙か上空から街の賑わいを見守っている。御神加那志は人間たち自身でさらに住みよい那覇に、沖縄にしてほしいと願い、精霊たちを集めてその方法を考えるように命ずる。さっそく精霊たちは未来を担う若者たちを集めて、希望の街を創るために導き働きかけるが…



ジャンル

音楽

開催日時

5月11日(水)19時

会場

大劇場

料金

全席指定

S席:6,500円

A席:5,500円

学生(25歳以下):2,000円

来場者数

1,550名

主催

読売新聞社
日本テレビ放送網
読売テレビ
読売日本交響楽団

沖縄復帰50周年 & 読響創立60周年記念 辻井伸行×読売日本交響楽団

沖縄復帰50周年と読売日本交響楽団の創立60周年を記念した公演。読響の沖縄公演は1992年3月以来30年ぶりとなった。約1600席のチケットは3月19日の発売日に即日完売となった。

ピアニストの辻井伸行が出演し、ショパンの協奏曲第2番を弾き、アンコールでは自作の「沖縄の風」を披露した。指揮者の沼尻竜典は、チャイコフスキーの交響曲第4番を熱演して会場を沸かせ、大盛況のうちに終演した。

公演にあたっては、沖縄県内や本土から計20の企業・団体から協賛をいただき、文化庁の助成も受けた。

事業の一環として、公演前日に読響が沖縄県立那覇高校の吹奏楽部で演奏指導をしたほか、公演日は沖縄県立沖縄盲学校の生徒を招待。学生席(2,000円)も設置し、次世代の支援策として沖縄子どもの未来県民会議(会長・玉城デニー知事)に寄付も行った。



© 読響 撮影:金城良孝



ジャンル
演劇

開催日時
[演劇教室]
6月10日(金)～6月14日(火)
[公開発表会]
6月14日(火)19時

会場
大スタジオ

料金
全席自由
無料

来場者数
82名

主催
アニメ・エージェンシー

第2期第4回 栗山民也演劇教室・公開発表会

2004年から始まった舞台演出家の栗山民也による演劇教室。栗山は年10本以上の作品の演出を手掛け、読売演劇大賞最優秀演出家賞や紫綬褒章など多数受賞している演出家である。

歴代の演劇教室受講者は、沖縄の演劇界を牽引する中心的存在となり活動している。

今回の演劇教室では、栗山が、なは一とにて、沖縄の未来を背負うであろう若者たちに5日間の稽古を通して演劇の心を伝えた。



ジャンル
演劇

開催日時
7月23日(土)
～7月31日(日)

会場
大劇場・大スタジオ・
小スタジオ

料金
【前売り・当日 同一料金】
大人:2,800円
U25(25歳以下):2,000円
子ども(0-12歳):1,200円
先輩(65歳以上):2,100円
そのほかチケットあり

来場者数
3,300名(フェスタ全体)

主催
一般社団法人
エーシーオー沖縄
国際児童・青少年演劇フェス
ティバルおきなわ実行委員会

2022 国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ りっかりっか*フェスタ

次代を担う子どもたちが、世界の優れた舞台芸術の鑑賞やワークショップなどを通し、家族や仲間との共通体験によりお互いに理解し尊重しあう心を育み、友情を深め、豊かな感性、創造力人間性を育てていく環境を提供することを目的に開催されるフェスティバル。

今回は3年ぶりの夏期開催であり、海外カンパニーの招聘も可能となった。20回目の節目でもある「りっかりっかフェスタ」のコロナ以前に近い形での開催が叶った。これまで屋外へ出かけるのを控えていた家族連れの来訪や、沖縄ではなかなか観られない海外の作品を待ち望む観客にとって意義ある9日間となった。

また、なは一とだけでなく、主催であるACO沖縄の事務所がある栄町市場を中心として、近隣の教育会館や女性連合会会館も会場にするなど、地域に根差した活動となった。

【その他の会場】
那覇市ぶんかテンプス館
ひめゆりピースホール
沖縄県教育会館
沖縄県女性連合会会館 など



ジャンル

お笑い

開催日時

8月13日(土)18時

会場

大劇場

料金

全席指定(一部分自由席)

前売 2,000円

当日 3,000円

来場者数

1,200名

主催

お笑い米軍基地実行委員会

基地を笑え！お笑い米軍基地 本土復帰50周年記念 なは一と編

2005年から上演を始め、県民からの期待の声に応えて開催を重ね、18年目となった「お笑い米軍基地」。

2004年8月13日、在日アメリカ海兵隊のヘリコプターが沖縄国際大学に墜落・炎上する事故の発生時、現場は米軍による規制がなされ、日本側、大学関係者までもが立ち入りを規制され、事故を起こした乗員らも不起訴処分となるなどしたため、大規模な抗議集会も行われた。この状況を目の当たりにし、沖縄県外での報道の違いに大きな違和感も覚えた小波津正光が、コメディアンとして「何かしなければ！」と、自分の表現の場で立ち上げたのがキッカケだった。復帰50年、そして事故からちょうど18年を数える2022年の8月13日の開催となった。

第一部では、これまでの人気コントに加え新作コントも披露。第二部ではウチナ～喜劇も久しぶりの上演となり、県民を中心に満席となった客席は盛り上がりを見せた。

製作総指揮・企画・脚本・演出：小波津正光(まーちゃん)

琉球交響楽団 第43回定期演奏会



ジャンル

音楽

開催日時

9月11日(日)16時

会場

大劇場

料金

全席指定

一般:4,000円

学生(大学生以下):1,500円

※当日500円増

※障がい者割引 20%

来場者数

661名

主催

特定非営利活動法人琉球交響楽団

第43回定期演奏会では、沖縄県本土復帰50周年に寄せて、沖縄の海、風、鳥、花など『豊かな自然と平和』をテーマにした新曲委嘱作品である、萩森英明作曲「黄金の森で」を初演、メインプログラムにはブルックナー作曲の「交響曲第4番《ロマンティック》」を演奏した。

指揮：大友直人

管弦楽：琉球交響楽団

【曲目】

萩森英明／黄金の森で

A.ブルックナー／交響曲第4番変ホ長調《ロマンティック》



ジャンル
音楽

開催日時
1月13日(金)19時

会場
大劇場

料金
全席指定
S S席:12,000円
S席:10,000円
A席:9,000円
B席:3,000円
学生席:2,000円
※当日1,000円増

来場者数
1,517人

主催
琉球新報社

琉球新報創刊130年記念 五嶋みどり ヴァイオリン・リサイタル

五嶋みどりのデビュー40周年を記念したリサイタル。リトアニア出身のピアニスト、イェヴァ・ヨコバヴィチュテと共演。2011年以来12年ぶりの沖縄公演では、アンコールを含む5作品を演奏。会場からは、世界のトップアーティストによる圧巻の演奏に対し、惜しめない拍手が沸き起こった。

プログラムは、ドヴォルザーク「4つのロマンティックな小品」、プロコフィエフ「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第1番 ヘ短調」、シューマン「幻想小曲集」、フランク「ヴァイオリン・ソナタ イ長調」。五嶋は、ときに体を前後に動かしたり、伸び上がらせたりと、一音一音に思いを込めるように演奏した。緩急、強弱自在な演奏によって多様な表情を与えられた曲たちが、舞台を幻想的に彩り、観客の感情を揺さぶった。

アンコールはシューマンの「ロマンス」で飾った。



ジャンル
音楽

開催日時
2月18日(土)14時

会場
大スタジオ

料金
全席自由
一般:1,000円
高校生以下:無料

来場者数
172名

主催
文化庁
(一社)楽友協会おきなわ

ゆかいな音楽家と、 ときどきひきこもり2023

那覇市内の不登校の子どもたちが通所する施設を中心に県内4団体が参加して、音楽ワークショップの成果発表会を開催した。

それぞれの子どもが興味のあるところを中心に表現を引き出し、参加する場として、また楽器演奏だけにとどまらない多彩な演目を上演した。

有観客での発表に拍手をもらうことで、達成感や子どもたちの自己肯定感を育むことができ、異年齢のコミュニケーションも多く見られた。

出演者：子どもの居場所kukulu(那覇)、うまkukulu、b&gからふる田場、コミュっと！
佐野周作(ギター奏者)、川崎馨子(打楽器奏者)
鶴見幸代(作曲家)と楽友協会おきなわの演奏家たち

ジャンル

その他(文化祭)

開催日時

1月7日(土)～3月18日(土)

会場

小劇場、大劇場ほか

料金

催事により異なる

来場者数

他の会場含め総計6,497名

(①695 ②272 ③210

④245)

主催

那覇市文化協会

第31回 あけもどろ総合文化祭

那覇市文化協会の会員が年に1度、活動の成果を発表する場として総力をあげて取り組んでいる総合文化祭。なは一とでは4つの部会が舞台発表を行った。

- ①2023年2月23日(木・祝) 18時開演
古典芸能「～能羽のあしび～」
大劇場 入場料2,000円 当日500円増
- ②2023年2月26日(日) 17時30分開演
新舞踊「たおやかに舞う」
小劇場 入場料2,500円
- ③2023年3月4日(土) 15時開演
大正琴「大正琴の調べ」
小劇場 入場料500円
- ④2023年3月18日(土) 16時開演
ハワイアンカルチャー「Ma Ka Mahalo Mau」
～変わらぬ感謝を込め～
小劇場 入場料1,500円

①古典芸能部会



②新舞踊部会



③大正琴部会



④ハワイアンカルチャー部会



日程	催事名	会場	主催者
4月			
16(土)	「ひきこもり支援会」チャリティーショー 演歌の花舞台～人生歌あり～	小劇場	「ひきこもり支援会」 チャリティーショー
17(日)	ピアノ教室あすういん 第11回発表会	小劇場	ピアノ教室あすういん
17(日)	LM那覇市勉強会	小スタジオ	ローカル・マニフェスト推進 連盟
17(日)	ダンス練習	大スタジオ	インプレスト
17(日)	緑間バレエスタジオ第16回発表会 スタジオ・パフォーマンス2022	大劇場	緑間バレエスタジオ
28(木)	第45回九州地区消防職員意見発表会	大劇場	全国消防長会九州支部
29(金)	根路銘バイオリン教室発表会	小劇場	根路銘バイオリン教室
5月			
1(日)	「純烈」コンサート2022 in OKINAWA	大劇場	琉球朝日放送
3(火・祝)	2022 憲法講演会	大劇場	沖縄県憲法普及協議会
10(火)	「志」学講演会	大劇場	KBC 学園 沖縄大原簿記公務員専門学校
14(土)	日本共産党演説会	大劇場	日本共産党沖縄県委員会
13(金) 15(日)	2022・5・15平和行進 全国結団式	大劇場	沖縄平和運動センター
18(水)	那覇市要保護児童対策地域協議会 代表者・第1回実務者会議	大スタジオ	那覇市こどもみらい部 子育て応援課
21(土)	= LOVE 全国ツアー2022 「どう考えても、 君ってイコラブのこと好きじゃん」	大劇場	ピーエムエージェンシー
22(日)	綾小路きみまろ 爆笑スーパーライブ2022	大劇場	グッドラック・プロモーション
28(土)	モーニング娘。'22 コンサート	大劇場	ピーエムエージェンシー
28(土)	映画伊藤千代子の生涯製作上映を成功 させる沖縄県実行委員会	小劇場	映画伊藤千代子の生涯製作上 映を成功させる沖縄県実行委 員会
29(日)	ピティナ・ピアノステップ 那覇5月地区	小劇場	全日本ピアノ指導者協会沖縄 支部
6月			
4(土)	沖縄本土復帰50周年記念 那覇芸術祭	大劇場	高橋企画
8(水)	ちゅら音フェスタ	大スタジオ	Music for Children Okinawa
11(土)	DRUM TAO 2022 「KAIKI」	大劇場	タオ・エンターテインメント
12(日)	第46回ピティナ・ピアノコンペティション 沖縄1地区	小劇場	全日本ピアノ指導者協会沖縄 支部

日程	催事名	会場	主催者
19(日)	爆笑!! お笑いフェス in 沖縄	大劇場	グッドラック・プロモーション
23(木)	連合2022平和行動 in 沖縄集会	大劇場	日本労働組合総連合会 沖縄県連合会 (連合沖縄)
23(木)	情報労連2022沖縄ピースすてーじ	小劇場	情報労連
24(金)	メイシス全国大会	大劇場	宣伝 那覇支店
25(土)	2022 ミスアースジャパン沖縄大会	小劇場	宣伝
26(日)	第46回ピティナ・ピアノ コンペティション 沖縄3地区	小劇場	全日本ピアノ指導者協会沖縄 支部
26(日)	第28回民謡芸能祭	大劇場	琉球民謡伝統協会
30(木)	行政相談委員制度60周年記念式典 沖縄地方会場	小劇場	総務省 沖縄行政評価事務所
7月			
1(金)	東京ゲゲゲイ歌劇団「KIRAKIRA 1PAGE」	大劇場	ピーエムエージェンシー
2(土)	第69次教育研究集会全体会(宮沢和史講演会)	小劇場	沖縄県教職員組合那覇支部
3(日)	第13回定期演奏会 陸上自衛隊第15音楽隊	大劇場	陸上自衛隊第15旅団
3(日)	中村文昭氏講演会	小劇場	アウトオブザブルー
6(水)~ 8(金)	IVS2022 NAHA	全館	IVS
9(土)	沖縄日本復帰50周年記念 九州沖縄地域づくり会議2022沖縄大会	小スタジオ	九州沖縄地域づくり会議 沖縄大会実行委員
10(日)	日米合同演奏会 US-JAPAN JOINT CONCERT	大劇場	航空自衛隊 南西航空方面隊 司令部総務課
14(木)	市長とゆんたくタイム	大スタジオ	那覇市市民文化部 まちづくり協働推進課
15(金)	Saku Yanagawa × せやろがい スタンダップコメディライブTop of the 1st!	小劇場	SITY
16(土)	上白石萌音 「yattokosa」Tour2022	大劇場	ピーエムエージェンシー
16(土)	Kuana Torres Kahele Japan Tour	小劇場	スタジオサキ
17(日)	首里中学校吹奏楽部 (沖縄県吹奏楽コンクール練習)	大劇場	首里中学校吹奏楽部
17(日)	ベビーシッターと新聞紙遊び	小スタジオ	ばんがむり
18(月)	第78回精神保健シンポジウム・上映 施政権返還50年-未来への回想 国による隔離政策を考える	小劇場	日本精神衛生会

日程	催事名	会場	主催者
8月			
4(木) 5(金)	第54回全国情緒障害教育研究大会 沖縄大会 第50回九州情緒障害教育研究大会 沖縄大会	大劇場 小劇場 小スタジオ	沖縄県情緒障害教育研究会
5(金)	令和4年度 那覇市優秀建設工事業者表彰式	大スタジオ	那覇市まちなみ共創部 技術総務課
6(土)	日本全国 能楽キャラバン! 沖縄特別公演	小劇場	能楽協会
6(土)	ゴスペラーズ坂ツアー2022 “まだまだいくよ”	大劇場	ピーエムエージェンシー
7(日)	第32回 日本クラシック音楽コンクール 沖縄予選	小劇場	日本クラシック音楽協会
7(日)	NAOTO & 清塚信也 アコースティック・デュオ コンサート	大劇場	沖縄テレビ放送
13(土) 14(日)	劇琉王 Vol.5	小劇場	Theater TEN Company
17(水)	「子供の夢は無量大」 ダンスパフォーマンス & 脳科学者茂木健一郎先生講演会	大劇場	エヌ・ユー・エス、 沖縄県 life 倶楽部協同組合
20(土)	又吉聖子 古典七踊り 「七心～ナナグクル～」 第一夜	小スタジオ	玉城流いずみ会
20(土) 21(日)	cocoon	小劇場	マームとジプシー
23(火)	Brass Ensemble ZERO Tokyo with 琉球交響楽団プラス・プレイヤーズ	小劇場	Brass Ensemble ZERO Tokyo
24(水)	國場組安全協力会定期総会・ 第25回 國場組安全衛生大会	小劇場	國場組 國場組安全協力会
26(金)~ 28(日)	ベンジャミン・クレームの生涯と 現代のマンガラ	展示室	シェア・インターナショナル・ ネットワーク沖縄
26(金)	伝統芸能の魅力を伝える會 五感で楽しむ! 踊りの魅力! 「琉球舞踊と歌舞伎舞踊」	小スタジオ	附けの會
26(金)	吉本興業110周年感謝祭 見取り図 × ニューヨーク 南国ピアス	大劇場	吉本興業
27(土)	又吉聖子 古典七踊り 「七心～ナナグクル～」 第二夜	小スタジオ	玉城流いずみ会
28(日)	躍動するラーマーヤナの世界	小劇場	まちかど倶楽部
9月			
1(木) 2(金) 7(水)	南条幸子バレエ研究所 リハーサル	大スタジオ	南条幸子バレエ研究所

日程	催事名	会場	主催者
1(木) 2(金)	クラシックでしまくとぅば ワークショップ	小スタジオ	クラシックでしまくとぅば実行委員会
3(土)	アンサンブルスピラール出張コンサート in 沖縄 与儀巧&山下浩司デュオコンサート 2人の歌手と弦楽四重奏の共演	小劇場	アンサンブルスピラール
3(土)	又吉聖子 古典七踊り 「七心～ナナグクル～」 第三夜	小スタジオ	玉城流いずみ会
10(土)	林 裕 Cello Recital RESPECT FOR PIATTI 200TH ANNIVERSARY OF BIRTH	小劇場	ユーモレスク
10(土)	(株) Join 代理店ビジネスツアー	大スタジオ	Join
11(日)	沖縄トロンボーンアンサンブル 第20回定期演奏会	小劇場	沖縄トロンボーンアンサンブル
17(土)	南条幸子バレエ研究所第38回発表会	大劇場	南条幸子バレエ研究所
18(日)	第十七回尚志会藝能祭 生り島ぬ鼓動 凶南の翼颯爽と	大劇場	沖縄尚志会
10月			
1(土)	沖縄ラフ&ピース専門学校 制作発表会 Happy EXPO 2022	小劇場	沖縄ラフ&ピース専門学校
1(土)	県立第二中学校・那覇高等学校 城岳同窓会2022 ぐすーじさびら14期生・15期生	大劇場	城岳同窓会
1(土)	第6回宮城武碩古典・民謡研究所 発表会 絃に咲かさ(リハーサル)	大スタジオ	第6回宮城武碩古典・民謡研究所発表会実行委員会
2(日)	西澤安澄スペイン・ピアノ・リサイタル ～上野浩司先生に捧げる～	小劇場	Tara 音楽芸術舎
2(日)	オーケストラと合唱で奏でる 歌酔いコンサート スペシャルゲスト/由紀さおり	大劇場	SPRING
13(木)～ 19(水)	香山壽夫ドローイング展	小劇場	建築文化継承機構
20(木)～ 22(土)	沖縄と琉球の建築 Timeless Landscapes3	展示室	小川重雄写真事務所
20(木) 21(金)	JIA 建築家大会2022沖縄	大劇場 小劇場	日本建築家協会
22(土)	フラメンコ プブリカシオン vol.19	大劇場	富原千智・具志堅真未香 フラメンコスタジオ
22(土)	プラス・アンサンブル・ソフィアール 第28回 コンサート	小劇場	プラス・アンサンブル・ ソフィアール

日程	催事名	会場	主催者
23(日)	第32回日本クラシック音楽コンクール 沖縄本選	小劇場	日本クラシック音楽協会
24(月)	校内合唱コンクール (寄宮中学校)	大劇場	那覇市立寄宮中学校
27(木)	那覇市住生活月間 講演会 講師: ielie まえうみさきこ	大スタジオ	那覇市まちなみ共創部 まちなみ整備課
29(土)	都市環境デザイン会議30周年記念事業・ 記念フォーラム	大スタジオ	都市環境デザイン会議・ 琉球ブロック
31(月)	校内合唱コンクール (鏡原中学校)	大劇場	那覇市立鏡原中学校
11月			
2(水)	第28回那覇地区中学校総合文化祭 (①舞台発表②展示発表)	①大劇場 ②大スタジオ	那覇地区中学校文化連盟
3(木・祝) 4(金)	Hiromi Go 50th Anniversary Celebration Tour 2022 ～Keep Singing～	大劇場	沖縄テレビ放送
4(金)	第6回宮城武碩古典・民謡研究所発表会 絃に咲かさ(リハーサル)	大スタジオ	第6回宮城武碩古典・民謡 研究所発表会実行委員会
6(日)	美ら島おきなわ文化祭2022 「大正琴の祭典」	大劇場	美ら島おきなわ文化祭2022 那覇市実行委員会
8(火)	校内合唱コンクール (首里中学校)	大劇場	那覇市立首里中学校
10(木) 11(金)	第60回全国自治体病院学会 (沖縄)	全館	全国自治体病院協議会
12(土)	全国生涯学習カラオケ大会2022 in 沖縄	小劇場	カラオケ使用者連盟
12(土)	第6回宮城武碩古典・民謡研究所発表会 絃に咲かさ	大劇場	第6回宮城武碩古典・民謡 研究所発表会実行委員会
12(土) 13(日)	クラシックでしまくとぅば ワークショップ	小スタジオ	クラシックでしまくとぅば実行 委員会
13(日)	地球交響曲ガイアシンフォニー第9番最終章 上映会 & 名嘉睦穂氏(木版画家) × 龍村ゆ かり氏(プロデューサー) 特別対談	小劇場	ガイアシンフォニー沖縄上映 委員会
13(日)	文化庁伝統文化親子教室事業 未来へつなげ“日本の心” 日本のおどり子ども体験教室	大スタジオ	日本のおどり文化協会 沖縄
14(月)	令和4年度 全国社交飲食業代表者沖縄大会	大劇場	沖縄県社交飲食業生活衛生同 業組合
14(月)	第17回那覇市議会報告会及び 市民との意見交換会	小スタジオ	那覇市議会
15(火)	校内合唱コンクール (神原中学校)	大劇場	那覇市立神原中学校
16(水)	校内合唱コンクール (松島中学校)	大劇場	那覇市立松島中学校

日程	催事名	会場	主催者
17(木)	なはまちサロン (那覇小学校区まちづくり協議会)	小スタジオ	那覇小学校区まちづくり協議会
18(金)	第28回那覇地区中学校総合文化祭 (音楽発表会)	大劇場	那覇地区中学校文化連盟
19(土)	ASIAN KUNG-FU GENERATION Tour2022「プラネットフォークス」	大劇場	ピーエムエージェンシー
20(日)	第13回 日本バッハコンクール 沖縄地区大会	小劇場	日本バッハコンクール沖縄実行委員会
20(日) 22(火)	山下達郎 PERFORMANCE 2022	大劇場	ピーエムエージェンシー
23(水・祝)	第39回JPTAピアノ・オーディション 沖縄地区大会	小劇場	日本ピアノ教育連盟沖縄支部
24(木)	デジタルアーカイブ学会プレイベント EPAD 特別上映会	小劇場	緊急舞台芸術アーカイブ+ デジタルシアター化支援事業 EPAD事務局
27(日)	美ら島おきなわ文化祭2022 閉会式	大劇場	美ら島おきなわ文化祭2022 沖縄県実行委員会事務局
29(火)	リコーダー、尺八、フルートによる トリオ AR 那覇公演	小劇場	スタジオ・コンプリオ
30(水)	復帰50周年記念事業 令和4年度 国立沖縄自然史博物館 誘致シンポジウム	大劇場	沖縄県

12月

2(金) 3(土)	第43回日本肥満学会 第40回日本肥満症治療学会学術集会	全館	第43回日本肥満学会 第40回 日本肥満症治療学会学術集会
3(土)	人生100年時代を見据えた肥満症学の 新展開：協奏と創造「市民公開講座」	大スタジオ	第43回日本肥満学会 第40回 日本肥満症治療学会学術集会
4(日)	第18回 美らピアノ教室発表会	小劇場	美らピアノ教室
4(日)	沖縄交響楽団 第66回定期演奏会	大劇場	沖縄交響楽団
6(火)	本土復帰50周年記念 令和4年度沖縄県更生保護大会	大劇場	那覇保護観察所
8(木)	第10回歌のさんば道芸祭 首里城復興支援チャリティーショー並びに 祝玉城徳丸80歳記念新曲発表の集い	小劇場	歌のさんば道
9(金)~ 11(日)	続「地、水、火、風、空。」展	大スタジオ	琉球おもろ流華道会
9(金)	令和4年度第1回九州ブロック建築士会 会長会議	小スタジオ	沖縄県建築士会
10(土)	クラシックでしまくとぅば ワークショップ	小スタジオ	クラシックでしまくとぅば実行委員会

日程	催事名	会場	主催者
10(土)	M's・ballet studio 第7回発表会	小劇場	M's・ballet studio
11(日)	クラシックでしまくとぅば・ミニ演奏会	小スタジオ	クラシックでしまくとぅば実行委員会
11(日)	第3回 宮良美香門下生ヴァイオリン X'mas Concert	小劇場	宮良美香門下生の会
13(火)	劇団飛行船マスクプレイミュージカル 「ジャックと豆の木」	大劇場	劇団飛行船
14(水)	サービス介助セミナー	小スタジオ	那覇市福祉部福祉政策課
15(木)	なはまちサロン (那覇小学校区まちづくり協議会)	小スタジオ	那覇小学校区まちづくり協議会
17(土)	第67回日本PTA九州ブロック研究大会 おきなわ大会第1分科会	大劇場	沖縄県 PTA 連合会
18(日)	デリシャスパーティ♡プリキュア ドリームステージ♪	大劇場	プリキュアドリームステージ♪ 上演委員会
24(土)	Ensemble Vita コンサートツアー2022 「幸せ気分のコンサート in 那覇」	小劇場	Vita Music
25(日)	ブルグミュラーコンクール2022 沖縄ファイナル	大劇場 小劇場	ブルグミュラーコンクール 沖縄大会実施事務局
26(月)	第47回沖縄県アンサンブルコンテスト (高等学校の部)	大劇場	沖縄県吹奏楽連盟
28(水)	ちゅら音フェスタ Vol.24	小劇場	Music for Children Okinawa

1月

7(土)	那覇社協創立70周年記念チャリティ公演	大劇場	那覇市・那覇社協創立70周年記 念チャリティ公演実行委員会
7(土) 8(日)	OEF 新年聖会	小劇場	沖縄福音連盟
8(日)	おとゆい クラシック・コンサート 2023	大劇場	ビューロダンケ
11(水)~ 14(土)	きものアモーレ 伝統工芸「体験会」	大スタジオ	ヤマノホールディングス
15(日)	Weldon Kekauoha 沖縄Live	大スタジオ	横浜ソーレ
15(日)	復帰50周年沖縄音楽コンサート おきなわチャンプルー音楽祭	大劇場	琉球放送
21(土)	JTB オリジナルイベント 第136回 「杜の賑い・沖縄2023」	大劇場	JTB 沖縄
22(日)	SAKURA JAPAN MUSIC COMPETITION 2023 ピアノ部門 沖縄大会	小劇場	さくら Music office
22(日)	沖縄県立芸術大学 第28回オーケストラ定期演奏会	大劇場	沖縄県立芸術大学音楽学部
24(火)	喜納響 テノールリサイタル	大劇場	喜納響

日程	催事名	会場	主催者
27(金)～ 29(日)	ベンジャミン・クレームの生涯と 現代のマンダラ	展示室	シェア・インターナショナル・ ネットワーク沖縄
27(金)	NEO Ryukyu 2023 練習会	小劇場	Neo Ryukyu LLC.
29(日)	YOSHINOピアノ教室発表会	小劇場	YOSHINOピアノ教室

2月

1(水)	Happy New Year Concert2023	小劇場	スタジオサキ
4(土)	那覇市民吹奏楽団第22回定期演奏会	大劇場	那覇市民吹奏楽団
5(日)	NEO Ryukyu 2023	小劇場	Neo Ryukyu LLC.
5(日)	クラフトパーランクー作り無料体験	大スタジオ	Neo Ryukyu LLC.
7(火)	春風亭一之輔のドッサリまわるぜ2022	大劇場	沖縄テレビ放送
9(木)	保育発表会	小劇場	三幸学園
①11(土・祝) ②12(日)	第48回九州アンサンブルコンテスト (①小学生、中学生の部 ②高等学校、大学、職場・一般の部)	大劇場	九州吹奏楽連盟
15(水) 16(木)	JIL九州ブロック研修会	大スタジオ	全国自立生活センター協議会
16(木)～ 19(日)	沖縄本土復帰50年企画 沖縄燦燦	小劇場	エーシーオー沖縄
16(木)	なはまちサロン (那覇小学校区まちづくり協議会)	小スタジオ	那覇小学校区まちづくり協議 会
19(日)	ベビーシッターと新聞紙遊び	小スタジオ	ばんがむり
23(木・祝)	ひばりが丘女声コーラス50周年記念演奏会	小劇場	ひばりが丘女声コーラス
24(金)	あつまれしるこの部屋 siruko Fan Meeting Tour2023	小劇場	キョードー西日本
25(土)	一般財団法人日本プロスピーカー協会 沖縄支部設立3周年記念講演	小劇場	日本プロスピーカー協会 沖縄支部
25(土)	キッズ向け音楽ステージ	大劇場	日本生命保険

3月

3(金)	令和4年度沖縄県消防長会 消防合同訓練	小劇場	那覇市消防局 (沖縄県消防長会)
4(土)	Cocco 25周年ベストツアー～其の2～	大劇場	キョードー西日本
9(木)	令和4年度 沖縄子ども専門学校 沖縄プライダル&ホテル観光専門学校 卒業式	大劇場	三幸学園
10(金)	令和4年度 沖縄リゾート&スポーツ専門学校 沖縄ビューティーアート専門学校 卒業式	大劇場	三幸学園
11(土)	那覇市立松島中学校 卒業式	大劇場	那覇市教育委員会

日程	催事名	会場	主催者
11(土) 12(日)	シンクビー！サーカス！	小スタジオ	はちや
12(日)	渡辺貞夫 SAUDADE TO BRAZIL	大劇場	沖縄テレビ放送
12(日)	Choreographers 2022 沖縄公演 次代の振付家によるダンス作品 トリプルビル&トーク	小劇場	ジャパン・コンテンポラリー ダンス・ネットワーク (JCDN)
16(木)	グルッポ・ムジチーニ沖縄2023 (リハーサル)	小スタジオ	音楽集団 グルッポ・ムジチーニ
18(土)	八代亜紀スペシャルコンサート2023	大劇場	RBC 琉球放送
19(日)	ピアノとヴァイオリンによる発表会 (スプリングコンサート)	小劇場	millerireピアノ教室、宮平ピ アノ教室、金城ヴァイオリン教室
21(火・祝)	—JPTAピアノ・オーディション 沖縄地区大会受賞者による— 第13回 受賞者コンサート	小劇場	日本ピアノ教育連盟沖縄支部
21(火・祝)	清水ミチコリサイタル～カニカマのタペ～	大劇場	ピーエムエージェンシー
22(水)	日本照明家協会 沖縄支部 運営委員会	小スタジオ	日本照明家協会 沖縄支部
23(木)	第13回エステティックグランプリ フェイシャル技術部門 九州沖縄 エリアファイナル (地区大会)	大スタジオ	エステティックグランプリ
23(木)	高野登氏 講演会	大劇場	沖縄県法人会連合会
25(土)	春のしらべ in 那覇	小劇場	春のしらべ in 那覇 実行委員会
26(日)	進学ガイダンス & 体験レッスン2023	小スタジオ	国立音楽大学
26(日)	吹奏楽部定期第5回演奏会	小劇場	那覇市立松城中学校 吹奏楽部
26(日)	緑間バレエスタジオ スタジオ・パフォーマンス2023	大劇場	緑間バレエスタジオ
30(木)	歌・ダンス・演劇の稽古	小スタジオ	劇団龍の民
31(金)	Spring concert in NAHA	小劇場	新垣ヴァイオリン教室

那覇文化芸術劇場なはーと
2022(令和4)年度プログラム

発行日 2024(令和6)年3月25日

発行 那覇市市民文化部文化振興課
那覇文化芸術劇場なはーと

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地3-26-27

Tel: 098-861-7810 Fax: 098-861-7870

E-mail: nahart@city.naha.lg.jp

WebSite: <https://www.nahart.jp>

